

ODNJP オープンダイアログ基礎トレーニングコース (2020)

受講者選考過程について

ODNJP (オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン) では、2017 年に日本で初めてのオープンダイアログトレーニングコース (ダイアログ実践の基礎コース) を実施いたしました。2019 年 5 月からは第 2 期の基礎トレーニングコースを実施しており、今回第 3 期の基礎トレーニングコースの募集をおこないません。これまでと同様、定員を 40 名とし、2019 年 10 月 18 日から 2019 年 11 月 30 日までを募集期間といたしました。

今回の募集にあたっては、チーム応募と個人応募の 2 つの区分を設定いたしました。これは、対話実践をおこなうチームとして応募される場合だけでなく、事情があってチーム応募はできないけれど、所属する組織、地域などで対話実践をすすめていくことが可能な方にもご応募いただきやすくするためです。結果として、チーム応募として 13 チーム 33 名、個人応募として 45 名 (内 1 名の方選考前に辞退)、計 78 名の方にご応募いただきましたこと、非常に感謝しております。しかしながら定員の制約のあることからやむを得ず、今回は 9 チーム 22 名、個人 18 名を採用とさせていただきます。

選考にあたっては、募集要項に記載した応募要件を重視いたしました。チーム応募に関しては特に、「同じ実践現場でチームとして活動可能な複数名が参加できること」「チームとしての活動実績や今後の活動の展望をふまえてチーム要件を満たしていること」を重視し、また、個人・チームとも、「(原則として) メンタルヘルスに関わる領域で対人援助職・医療職に従事していること」「コース終了後、対話実践を行い、広めていく意志があること」を重要な基準として、応募書類に記載された内容に基づいて選考をおこないません。

具体的な選考過程は以下の通りです。まず、トレーニングコース委員それぞれがチーム、個人の応募書類を検討したうえで、トレーニングコース委員会で各自の意見をもちより、チーム応募と個人応募のそれぞれについて、合議によって最終的な採否を決定しました。ご応募くださった皆様は、どの方も対話実践への真摯な思いを持っておられる方ばかりでしたので、選考は大変苦しい過程でしたが、効果的なトレーニングコースの実施のためには人数制限をせざるを得ませんでした。

今回、ご希望に沿えなかった皆様には大変申し訳なく思いますが、上記のような事情について、ご理解いただけましたらありがたく思います。また、ODNJP としては、対話実践をおこなう資格のようなものを出しているわけではありませんので、今後もぜひ、それぞれの所属先や地域において、オープンダイアログに照らした対話実践を進めていただけたら幸いです。

今回、やむをえず選考の運びとなりましたが、オープンダイアログの 7 原則とそれを支えるサービス提供システムを含めた日本での展開可能性がまだ模索段階にある中、選考につきましても至らない点が多々あると存じます。今後も、さまざまな方々とダイアログを重ね、苦しんでおられるクライアントさんやご家族に貢献できるよう歩みを進めてまいりたいと思いますので、引き続き ODNJP の活動にご意見お力添えを賜れますと幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2020 年 1 月 7 日

ODNJP トレーニングコース委員会 (50 音順)

石橋佐枝子、石原孝二、岩本雄次、岩波孝穂、植村太郎、大井雄一、大谷保和、斎藤環、辻井弘美、福井里江、西村秋生、三ツ井直子、村井美和子、森川すいめい、山田成志